

新人総合体育大会

大会結果 【男子】 優勝 掛川西 準優勝 掛川東
【女子】 優勝 掛川西 準優勝 掛川東

大会寸評

掛川市立東中学校 石野 裕子

曇り空で肌寒く、絶好の条件とは言えない天候のもと、新人戦水泳の部が行われました。雷雨が心配されたため進行を早めるなど急な変更があり、選手に負担がかかる運営になってしまいました。しかし、選手の頑張りや役員の方の御協力のおかげで、無事に大会を終えることができました。ありがとうございました。

3年生が引退してから時間が経っていないなかでの大会でしたが、限られた練習期間で自分を磨こうと努力してきたことが伝わる、力強い泳ぎでした。自己ベストを更新して嬉しそうな表情や、初めて表彰台に立って誇らしそうな表情も印象的な大会でした。

6月の中体連から2ヶ月が経ち、個々に大きく成長した姿がみられたように思います。来年の中体連までの残された時間を大切に過ごし、チーム一丸となって練習に取り組んでください。みなさんが、これからの部活動を通して心身ともにさらに大きく成長することを願ってやみません。

優勝作文（男子）

掛川市立西中学校 福士 敬也

この新人戦は、2年生が初めて中心となって行う大会でした。また、今まで3年生がこんなにも大変な仕事をしていたのだと、実感する大会でもありました。

大会当日は、部員全員が今までの練習の成果を出し切れたと思います。特に1年生の成長は目覚ましく、男子優勝、女子優勝というすばらしい結果を残すことができました。

しかし、新たな課題を見つける場でもありました。それは応援です。全員で応援することができず、去年よりも「チーム」としてのまとまりが感じられませんでした。個人競技の水泳ですが、仲間の応援はとても励みになります。部員一人ひとりが仲間を思いやるように、普段の練習から返事やあいさつを意識していこうと思います。

そして、来年の中体連では今回の課題を克服し、「チーム」としてよい結果を残せるようにしたいです。

優勝作文（女子）

掛川市立西中学校 中田 明日花

3年生が引退して私たち1、2年生だけのチームになりました。私は女子の副部長としてきちんとできるか不安でした。

大会当日は、一生懸命、全力を出し切ることができたと思います。男女共にリレーで1位をとることができ、先輩たちのいた中体連からの成長を感じられました。また、男子優勝、女子優勝という結果を残すこともできました。しかし、応援を全員でやることができませんでした。泳いでいる人は、一生懸命頑張っているのだから、全員で大きな声を出して応援したいと思いました。

今の私たちは、「切り替え」「集中」「全員が返事」「1つ1つの練習を大切に」という部訓を掲げ、来年の中体連四冠に向けて練習を頑張っています。限られた時間の中で充実した練習を行い、より多くの部員が、西部大会以上の大会に出場できるように、副部長としてチームを引っ張っていきたく思います。